

一般社団法人 映像実演権利者合同機構 (PRE)

2017 年度 第十三期

事業報告書

第 13 期事業報告

一般社団法人 映像実演権利者合同機構 (PRE)
第 13 期 (2017 年 6 月 1 日～2018 年 5 月 31 日)

1. 総括

当機構第一の事業である権利処理に伴う徴収分配は、2017 年 6 月 (第 32 回分配) と 11 月 (第 33 回分配) に分配を行い、順調かつ適正に遂行した。その分配総額は 1,047,714,757 円であった。

放送番組の権利処理は、全部利用が 11,612 件、部分利用が 6,150 件であった。第 12 期と比較すると、一任型業務である全部利用の権利処理は約 3,000 件増加し前年比 132%、非一任型業務である部分利用は約 800 件増加し前年比 114%であった。申請数増加に伴い、よりスムーズに権利処理を行うため、PREX については、引き続き未導入の放送局や委任者に対し利用の促進に努めた。

当機構への委任実演家・権利者数は 47,386 名、委任事務所数は 2,177 事務所となり、それぞれ 1,734 名、150 事務所が増加した。主な増加の要因としては、第 12 期に引き続き、芸団協 CPRA (公益社団法人 日本芸能実演家団体協議会 実演家著作隣接権センター) へ委任していた実演家・事務所・権利継承者に対し当機構への委任変更を案内したことが挙げられる。

委任情報の管理については、改正個人情報保護法の施行に伴い、個人情報保護方針を改定し、より一層厳正な整備管理を行うべく、再度認識を強めた。

実演家の権利拡大とコンテンツの流通促進に貢献するための広報活動にも、積極的に取り組んだ。広報誌『季刊 PRE』は第 27 号、第 28 号を発行した他、ホームページの情報の充実にも注力した。

委任者や社員団体との連携強化にも継続して取り組んだ。権利処理業務や分配業務等において密に連絡・確認を行った他、広報活動等にもご協力いただくことで関係を強めた。

芸団協 (公益社団法人 日本芸能実演家団体協議会)、音事協 (一般社団法人 日本音楽事業者協会)、音制連 (一般社団法人 日本音楽制作者連盟)、MPN (一般社団法人 演奏家権利処理合同機構 MPN)、aRma (一般社団法人 映像コンテンツ権利処理機構) 等の関係団体とも連携し、実演家の権利の確保と権利処理の課題に積極的に取り組んだ。また、芸団協においては、当機構から 3 名が理事を務め、さらに芸団協 CPRA の運営委員会や各委員会にも、役員と事務局が多数参加した。aRma においては、当機構から 2 名が理事を務め、委員会にも参加した。

以下は第 13 期の事業の概要である。

2. 事業報告

〔権利処理〕

- 1) 実演家の権利処理を適切に行うため、委任者からの委任登録書類を管理し、また、芸団協、aRma 及び社員団体等の他、音事協、音制連、MPN 等の各関係団体等と協力の上、必要な委任情報の共有をし、データの厳正な整備・管理を行った。
- 2) 放送局等利用者からの部分利用等申請の権利処理を行った。
- 3) 文化庁指定団体業務及び放送番組全部利用等に関わる委任を受け、CPRA 及び aRma への復委任による権利処理を行った。
- 4) 上記 2) 及び 3) により徴収・受領した使用料等を 6 月（第 32 回分配）と 11 月（第 33 回分配）に分配した。
- 5) 部分利用権利処理システム PREX について放送局及び委任者への利用促進を行った。
- 6) 分配業務の確実かつ円滑な実施のために分配金システムの改修を行い、また、迅速かつ円滑に権利処理を行うため PREX の改修を行った。

〔知的財産権普及活動〕

- 1) 広報誌『季刊 PRE』を以下の通り発行し、委任事務所と関係各方面に配布した。

第 27 号 2017 年 10 月 1 日発行

巻頭インタビュー：橋本環奈様（女優）

事務所探訪：株式会社 劇団ひまわり

Pickup REport：公式チケットトレードリセールサイト「チケトレ」

実演家のための健康のヒント：かぜをひいた時こそ心身を整えるチャンス

特集：『奇跡体験！アンビリバボー』が生まれるまで

PREMIUM BOX SEAT：「動画配信プラットフォーム事業への挑戦」

中京テレビ放送株式会社 経営企画局グループ戦略部 部長 土井信和様

第 28 号 2018 年 4 月 1 日発行

巻頭インタビュー：野村萬斎様（狂言師）

事務所探訪：株式会社 ツインプラネット

Pickup REport：動画配信サービス「Paravi（パラビ）」

実演家のための健康のヒント：パフォーマンス前の緊張をほぐすために

特集：『ダウンタウンDX』が生まれるまで

PREMIUM BOX SEAT：「テレビはオワコンかセメコンか」

讀賣テレビ放送株式会社 コンプライアンス推進室 室長 松山浩士様

- 2) 当機構の事業内容を周知し委任受託を拡大するため、パンフレットの作成・配布やホームページの情報の充実を図った。

[その他]

1) 以下の通り、関係団体等において役員や委員等を務めた。

◎芸団協

理事：小野代表理事、丸山副代表理事、山崎顧問

CPR

権利者団体会議 委員：小野代表理事

同 事務局：丸山副代表理事

運営委員会 委員：丸山副代表理事、

木谷常務理事（～2017年9月）、才丸事務局長（2017年10月～）

その他各委員会 委員：丸山副代表理事、木谷常務理事、佐藤理事

才丸事務局長、小池事務局次長、後藤職員

◎aRma

理事：小野代表理事、木谷常務理事

業務委員会 委員：小野代表理事

保留金に関する検討会 委員：小野代表理事、才丸事務局長

◎民放連絡会

構成員：小野代表理事、木谷常務理事

2) 規程類の見直しを検討し、以下の規程等を改定した。

①個人情報保護方針

②職員就業規則

③契約職員、アルバイト（臨時雇）職員就業規則

3) セミナーの受講や観劇等の機会を設け、事務局職員の業務能力及び意識の向上を図り、知識や教養を深めた。